

2016 年度秋学期 授 業 評 価 報 告

科 目 区 分 名	国際教養学科	科 目
-----------	--------	-----

今回の評価すべき点は、まずは、昨年度春、秋学期に引き続き、対象クラスすべてにおいてアンケート調査が実施され、実施率 100 パーセントを継続して達成したことである。専任教員は当然のことながら、コントラクトティーチャーにもアンケート実施の意識付けを徹底することで、学科全体としてこのような結果が出たことは喜ばしいことであると実感する。今後も継続できるようさらなる意識付けを互いにおこなっていききたい。

すべての設問に対する回答結果が、全学評点平均値を上回っていることも評価に値する点である。

全受講者中の回答率が、文系の学科としては最も高く、また全学でみても 2 番目に高い回答率で、各授業での受講者（本学科学生）の授業への出席率の高さがその要因であると推察される。

DWCLA10 に関する質問項目に対しての評価は本学科は特徴的であり、多くの項目で全学選択率を上回る結果は毎年のものであるが、特に、「プレゼンテーション力」と「コミュニケーション力」の獲得に関しては、他学科と比較しても群を抜いて高く、全学選択率を大幅に上回っている。学科の時系列の比較においては、全般的に一進一退を繰り返しているところはあるので、今後、さらなる進歩につながるよう比較的数値の低い項目に関しては、原因の追究と授業方法や内容の改善を検討していきたい。

上記の枠内に収まる範囲内でご記入ください。

教育開発支援センター